



鎌倉市内では、(2)のような先端部が圭頭状のものと比較すると、(1)のような五輪塔が削り出された形状の塔婆の方が少ないといえ、使用上で何らかの区別があったことが推測される。

9 関係文献

鎌倉市教育委員会『永福寺跡』(一九八九年)

同『永福寺跡—遺構編』(二〇〇三年)

同『永福寺跡—遺構・考察編』(二〇〇三年)

(鈴木絵美)

木簡研究 第二三号

巻頭言—木簡学会の原点—

二〇〇〇年出土の木簡

鎌田 元一

概要 平城宮跡 平城京跡左京三条一坊七坪 藤原京跡十一坊一坊十町 平安京跡左京三条一坊十町 平安京跡左京六条三坊六町 御室仁和寺 大坂城跡 中之島三丁目所在遺跡 (鳥取藩蔵屋敷跡) 広島藩大坂蔵屋敷跡 加美遺跡 堺環濠都市遺跡 深江北町遺跡 行幸町遺跡 柴遺跡 辻子遺跡 幅下遺跡 中村遺跡 春岡遺跡群 大坪遺跡 若宮大路周辺遺跡群 北条小町邸跡 北条泰時・時頼邸跡 汐留遺跡 大崎城跡 蜂屋遺跡 新宮神社遺跡 柿田遺跡 荒井猫田遺跡 中野高柳遺跡 洞ノ口遺跡 仙台城本丸跡 市川橋遺跡 赤井遺跡 柳之御所遺跡 馳上遺跡 石田遺跡 山形城跡 本町二丁目遺跡 安江町遺跡 打木東遺跡 畝田ナベタ遺跡 加茂遺跡 吉田C遺跡 美麻奈比古神社前遺跡 麻生谷遺跡 下ノ西遺跡 腰廻遺跡 蔵ノ坪遺跡 船戸桜田遺跡 西川津遺跡 尾道遺跡 周防国府跡 観音寺遺跡 中前川町二丁目遺跡 井相田C遺跡 元岡・桑原遺跡 彼岸田遺跡 沖城跡(1) 沖城跡(2) 上高橋高田遺跡 白藤遺跡群

一九七七年以前出土の木簡 (二二三)

平城宮跡 (七七次)

釈文の訂正と追加 (四)

平城京跡左京一条三坊十三坪 (二二二号) 大猿田遺跡 (一九九号) 荒井猫田遺跡 (二二二号) 東木津遺跡 (二二二号) 下ノ西遺跡 (二二二号)

七世紀木簡の国語史的意義

飛鳥池木簡の再検討

新刊紹介 V・L・ヤニン著 (松木栄三・三浦清美訳)

『白樺の手紙を送りました—ロシア中世都市の歴史と日常生活—渡辺晃宏 領価 五五〇〇円 送料六〇〇円 衆報